



教材を視聴される方への ワンポイントアドバイス

【はじめに】

男女共同参画社会の基本的な考え方は、すべての人は平等であり、男女の性別にかかわらず、一人ひとりが大切な存在であって、個人として互いに尊重され、自分らしく生きることを認め合うことです。男女の人権が互いに尊重され、個性と能力を発揮することができる、多様性に富んだ活力ある社会の実現を目指しています。

今なお社会には、性別によって生き方、役割などを決めてしまう「固定的な性別役割分担意識」が存在しています。そして、それらは知らず知らずのうちに子どもたちの生活習慣や考え方に大きく影響しているのが現状です。

このたび、視聴者の皆さんが自分自身の無意識に持つ「固定的な性別役割分担意識」に気付き、女性だから、男性だからと性別で役割を固定されることなく、すべての人がお互いを尊重し、自分らしさを大切にするきっかけづくりのための紙芝居形式の動画教材を作成しました。地域での研修会やご家庭での視聴、小学校高学年の授業などでぜひご活用ください。

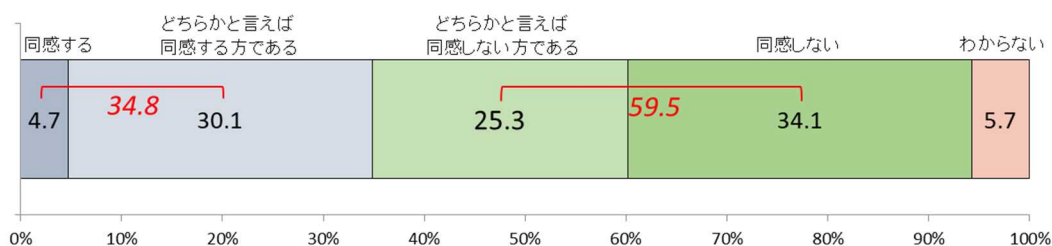
固定的な性別役割分担意識とは？

男女を問わず個人の能力等によって役割を決めることが適当であるにもかかわらず、「男性は仕事、女性は家事・育児・介護」といった男性、女性という性別を理由として、役割を固定的に分ける考え方のこと。

【教材のねらい】

滋賀県が実施した令和元年度男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査によると、「男性は仕事をし、女性は家庭を守るべき」という考え方について「同感する」(「どちらか」を含む)は34.8%となっており、「固定的な性別役割分担意識」が今なお残っています。こうした固定的な性別役割分担意識により、社会のあらゆる場面で女性も男性も能力が発揮されていなかったり、「こうあるべき」と役割に縛られ、生きづらさを感じていたりしている状況があります。

「男性は仕事をし、女性は家庭を守るべき」という考え方について(滋賀県)



資料：令和元年度男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査(滋賀県)

本教材には、身の回りの固定的な性別役割分担意識について考える描写がちりばめられています。

「無意識の固定的な性別役割分担意識」に気づき、参加者同士で理解を深め合い、今後の行動につなげていきましょう。

【あらすじ】

晩御飯を食べながら、今日起きた出来事について話す滋賀さん一家。お隣に住む近江さん一家の訪問もあり、ワイワイと楽しい談笑の時間は過ぎていきます。

しかし、この物語の何気ない会話の中には、男性や女性といった性別によって、役割を決めつけているような表現が数多く含まれています。

この教材は、視聴者に自分自身が無意識に持つ「固定的な性別役割分担意識」に気付き、女性だから、男性だからと性別で役割を固定されることなく、すべての人がお互いを尊重し、自分らしさを大切にするきっかけを与える物語です。

【登場人物】

滋賀(しが)さん一家



●びわ子

小学6年生。好きなことや疑問に思ったことに対して素直。
運動が大好きで自分にできることは自分できようと努力している。

●えいじ(父)

仕事一筋20年。最近職場の課長が変わり、残業が多く疲れている。
「男性は仕事、女性は家庭」と思っている節がある。



●もみじ(母)

女性の登用が進む会社に勤めており、仕事や家庭生活、地域生活など
バランスよく頑張りたいと思っている。

近江(おうみ)さん一家



●いぶき(父)

滋賀さん一家のお隣に住む。
子どものがんばりを温かく見守るお父さん。
率先して家事・育児をしている。

●えりか

好奇心が人一倍強くAIの開発を夢見る高校3年生。
隣家のびわ子とは、幼い時からよく遊んでおり、
びわ子の身近な憧れの存在となっている。



【研修会での活用例】

①目的を共有しましょう

それぞれの人の個性や気持ちを大切にすることはどういうことか、どのようにすればよいか考えましょう。

②グループ分け・自己紹介

話し合いが効果的に行えるグループの人数の目安は4～6人です。

アイスブレイキングとして、自己紹介を行いましょ。

③約束事の確認

話し合いでの約束事を確認しましょ。

参加: 活動に積極的に参加しましょ

○参加者の話し合いで作っていく研修会です。一人ひとりが積極的に参加するよう心がけましょ。

尊重: 互いの考えや感じ方を尊重しましょ

○相手を非難せず意見をしっかり聴きましょ。また、一人で長く話しすぎないようにしましょ。

○発言は強制ではありません。聴いているだけの参加も認めましょ。

守秘: 話し合い活動で知った参加者の個人情報を持ち帰らないようにしましょ

○活動の中で知った参加者の個人に関わる話の内容は、他の場所で他人に話したりしないようにしましょ。

④動画の視聴

動画は、約13分です。

⑤グループ内交流

動画を振り返り、感じたことや考えたことについて、なぜそう思ったのかを参加者同士で話し合ってみましょ。

自分自身の経験や身の回りの出来事を話してもいいかもしれません。聞き手は約束事を厳守しましょ。

⑥全体での共有

グループごとに発表するなど全体で共有し、できるだけ多くの考えと接するようしましょ。

⑦まとめ・振り返り

参加者が得た「気づき」を実践し、輪を広げていくことを確認しましょ。

【シーン別ポイント】

ここでは、性別によって役割を決めつけているような表現について解説を行っています。
話し合いの方向性を示すものとして、参考までに御活用ください。

1.

(解説)

性別によって役割や期待する内容に差をつけていませんか？

知らず知らずのうちにアンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)に捉われた見方をしている場合があります。

自分がやりたいことを自分で決めたり、それぞれの個性を大切にしたりすることが大切です。



アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)とは？:

人が経験則によって気付かないうちに持つようになった偏った見方や考え方のこと。

「男性は仕事、女性は家事・育児・介護」といった固定的な性別役割分担意識もその一つです。

2.

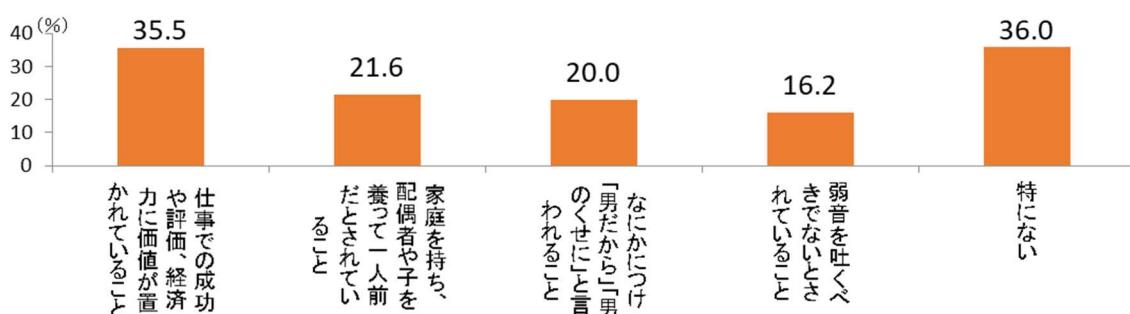


(解説)

「男だから」と決めつけていることはありませんか？

固定的な性別役割分担意識は、男性を「男だから」というイメージに縛り、女性はもちろん男性にも生きづらさを感じさせています。

男性として生きづらさを感じる事(男性の方のみ・上位5項目・滋賀県)



資料: 令和元年度男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査(滋賀県)

3.

(解説)

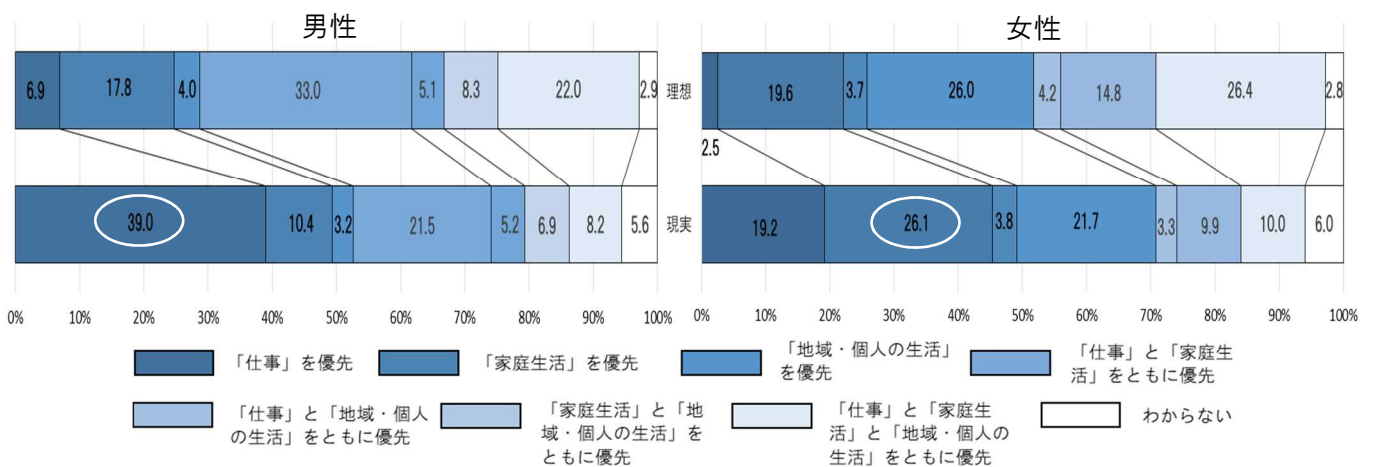
性別によって働き方を決めつけていたり、
長時間労働を前提とした働き方になっていませんか？

性別にかかわらず、ワーク・ライフ・バランスの実現が大切です。



ワーク・ライフ・バランスとは？：誰もが仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態のこと。

生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度(滋賀県)



資料：令和元年度男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査(滋賀県)

4.



(解説)

得意・不得意を性別で判断していませんか？

家事の分担についても、家庭で話し合い協力し合える関係づくりが大切です。

●滋賀のおとう飯「伊吹大根と豚肉のレンジ煮」

滋賀県で古くから栽培されてきた近江の伝統野菜のひとつ、「伊吹大根」を使ったレンジ煮込みです。滋賀ならではの食材を使った簡単レシピで、おとう飯にチャレンジしてみてください。

おとう飯とは？

内閣府が実施している、男性の料理に対するハードルを下げ、家事参画への第一歩とする取組。手間を掛けず、地産地消で美味しい料理のことで、47都道府県ごとにメニューがあります。



おとう飯 滋賀

検索



5.

(解説)

**「女の子だから」「男の子だから」と子どもの進路を
せばめていませんか？**

子どもの意思や個性を尊重しましょう。



●小学生用男女共同参画社会づくり副読本「わたしもあなたも大切に」

夢をかなえて生き生きと仕事をしている方々を紹介しています。

インタビュー動画もありますので、ぜひご覧ください。

滋賀県 副読本

検索



<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kurashi/danjyosankaku/11597.html>

6.



(解説)

「女の子はマネージャー」と思い込んでいませんか？

「女の子だから」「男の子だから」といった固定観念にとらわれず、
まずは本人の気持ちに耳を傾けることが大切です。

あなた自身は「男だから」「女だから」と
言われたことはありませんか？
そのとき、どのように感じましたか？

「女の子はマネージャー」「男の子は青」といった
固定観念に捉われている事例について
考えてみましょう。

7.

(解説)

性別で好きな色やものごとを決めつけていませんか？

「男の子は青」といった固定観念が、一人ひとりの個性や能力を
認めないことにつながるおそれがあることに気付く必要があります。



8.

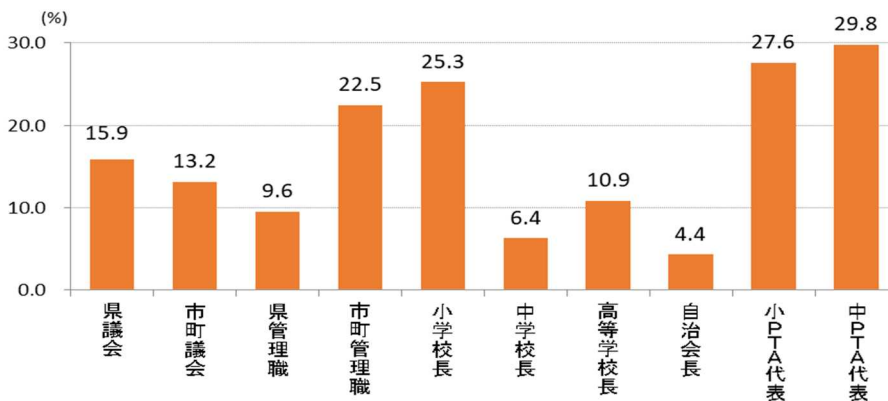
(解説)

地域での役割はどのように決められていますか？

みんなが支え合い活気のある地域づくりを進めるためには、
多様な意見の重要性を認識することが大切です。



様々な分野における女性の参画状況(滋賀県)



※県議会、市町議会、県管理職、市町管理職、自治会長、小PTA代表、中PTA代表は平成31年4月時点
小学校長、中学校長、高等学校長は令和元年5月時点

資料：滋賀県資料

9.

(解説)

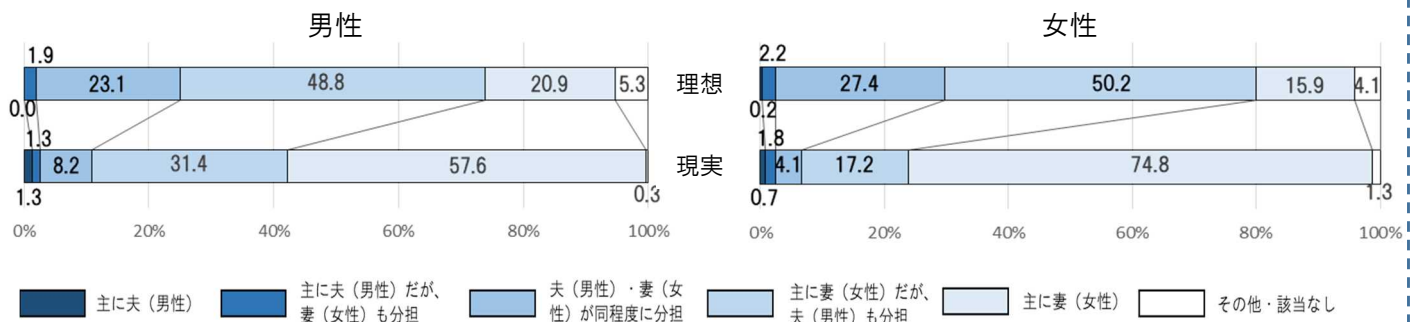
何気ない会話の中で、

家庭内の役割を決めつけていませんか？

家庭内での役割分担は各家庭によってそれぞれです。
どのような役割分担であっても、家族と話し合っ、お互いに
協力し合える関係づくりが重要です。



家庭内での男女の関わり方の理想と現実(食事のしたく・滋賀県)



資料：令和元年度男女共同参画社会づくりに向けた県民意識調査(滋賀県)